

福岡県医発第30号(保)

平成16年4月9日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 竹嶋 康 弘



労災保険におけるB型肝炎ワクチンの取扱いについて

労災保険における「抗HBs人免疫グロブリン」及び「B型肝炎ワクチン」の取扱いについては、昭和62年9月18日付け福岡県医発第562号により、HBs抗原が陽性かつHBe抗原が陽性である血液による汚染の場合については、免疫グロブリン製剤「抗HBs人免疫グロブリン」の注射及び「B型肝炎ワクチン」接種を保険給付の対象に含めるとし、HBs抗原が陽性かつHBe抗原が陰性である血液に汚染の場合については、「抗HBs人免疫グロブリン」の注射を保険給付の対象に含めるとして取扱ってきました。

今般、最近の医学的知見により、HBs抗原が陽性かつHBe抗原が陰性である血液に汚染した場合についても、「抗HBs人免疫グロブリン」の注射及び「B型肝炎ワクチン」の接種を保険給付の対象に含めることとし、その取扱いについて別紙のとおり厚生労働省労働基準局労災補償部補償課長より日本医師会を通じて通知がありましたので、会員各位へ周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本取扱いは、平成16年4月1日以降の診療より適用されます。

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二

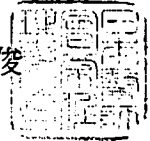
平成16年3月31日

都道府県医師会

労災保険担当理事 殿

日本医師会常任理事

羽生田 俊



労災保険におけるB型肝炎ワクチンの取扱いについて

労災保険における「抗HBs人免疫グロブリン」及び「B型肝炎ワクチン」の取扱いについては、昭和62年9月4日付日医発第349号(保37)により、HBs抗原が陽性かつHBe抗原が陽性である血液による汚染の場合については免疫グロブリン製剤「抗HBs人免疫グロブリン」の注射及び「B型肝炎ワクチン」の接種を保険給付の対象に含めるとし、HBs抗原が陽性かつHBe抗原が陰性である血液に汚染の場合については、「抗HBs人免疫グロブリン」の注射を保険給付の対象に含めるとして取扱ってきたところであります。

今般、最近の医学的知見により、HBs抗原が陽性かつHBe抗原が陰性である血液に汚染の場合についても、「抗HBs人免疫グロブリン」の注射及び「B型肝炎ワクチン」の接種を保険給付の対象に含めることとし、その取扱いについて別紙のとおり厚生労働省労働基準局労災補償部補償課長より、関係機関に通知されましたのでご連絡申し上げますとともに、関係会員への周知方ご高配賜われますようお願い申し上げます。

なお、本取扱いは、平成16年4月1日以降の診療より適用されます。

《添付資料》

労災保険におけるB型肝炎ワクチンの取扱いについて

(平16.3.30 基労補発第0330001号 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課長)



基勞補発第0330001号
平成16年3月30日

都道府県労働局
労働基準部長 殿

厚生労働省労働基準局
労災補償部補償課長
(契 印 省 略)

労災保険におけるB型肝炎ワクチンの取扱いについて

標記については、昭和62年9月1日付け補償課長事務連絡第24号により、HBs抗原が陽性かつHB e抗原が陽性である血液による汚染の場合については免疫グロブリン製剤「抗HBs人免疫グロブリン」（以下「HBIG」という。）の注射及びHBワクチンの接種を保険給付の対象に含めるとし、HBs抗原が陽性かつHB e抗原が陰性である血液による汚染の場合については、HBIGの注射を保険給付の対象に含めるとしてきたところである。

最新の医学的知見によれば、HBs抗原が陽性でHB e抗原が陰性である症例において劇症肝炎を発症する例が報告されていること及びこれらの症例においてはHBIGの注射の他、HBワクチンを接種することによりB型肝炎の感染を有効に防止できるとされていることにかんがみ、平成16年4月1日以降の診療に係るものから下記のとおり取扱うこととしたので了知されたい。

記

1 HBワクチンの投与の対象について

- (1) 医療機関、試験研究機関、検査所等の労働者（以下「医療従事者等」とする。）が業務上負傷した場合において、当該負傷を原因としてHBs抗原が陽性でHB e抗原が陰性の血液による汚染を受けたことが明らかな場合にHBIGの注射に加え、HBワクチン接種も保険給付の対象に含めるものとする。
- (2) また、医療従事者等の既存の負傷（業務上外を問わず、医療従事者等が受けたすべての負傷をいう。）に業務上の事由によりHBs抗原が陽性でHB e抗原が陰性の血液が付着した場合においても、上記（1）と同様に取扱うものとする。

2 留意事項

HBワクチンの種類、量及びその他の必要な事項については健康保険に準拠した取扱いとする。